

政策シート

(政策名) 漁港などの基盤整備による水産業の振興
(予算費目名) 水産業振興推進費

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

- 10年後の目標
- ・ 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
 - ・ 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
 - ・ 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

◆基本政策 作業から経営に！ 変革を遂げる農林水産業

◇政策の概要

漁港などの漁業基盤整備により、漁業者の利便性向上や漁労活動の円滑化による水産業の振興を図る。

◇関連するSDGsのゴール

②飢餓	⑩生産・消費								
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30	R1
予算	58,759	114,777	110,277	104,833	94,278
決算	51,972	74,276	110,277	55,599	
人件費(A)	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
報酬(B)					
年間経費(予算又は決算+A+B)	60,372	82,676	118,677	63,999	102,678

◇政策の指標

政策指標	単位	R6 目標値	年度	H27	H28	H29	H30	R1
水産業協同組合の年間取扱高	百万円	9,084	目標	8,339	8,431	8,522	8,613	8,704
			実績	9,295	9,418	7,142	10,058	
村榑漁港整備進捗率	%	100	目標	57	71	85	90	95
			実績	47	85	85	90	
			目標					
			実績					

◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

漁港などの漁業基盤整備により、漁業者の利便性向上や漁労活動の円滑化による水産業の振興を図る。

◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り
漁港などの漁業基盤整備(村榑漁港機能保全事業・県営漁港整備事業負担金)を実施し、漁業者の利便性向上や漁労活動の円滑化による水産業の振興を図った。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	漁港管理事業	○	○	○		102,678	94,278	1.2				
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						102,678	94,278	1.2				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 漁港管理事業

◇事業目的・事業対象

漁港施設の維持管理や整備を行い、漁港機能を維持するとともに、漁業者の利便性及び安全性の向上と漁労活動の円滑化を図る。

◇事業の概要

【H27-H30重点戦略項目 No.24】【R1-R4重点戦略項目 No.55】

- 1 漁港維持管理事業
 - (1) 市営村櫛漁港の清掃・除草等管理業務委託
 - (2) 舞阪水産物荷さばき所施設用地占用料
 - (3) 漁港施設の適正な管理をするための備船調査費
 - (4) 漁港施設の突発的な破損等に対応するための修繕工事
- 2 漁港整備事業
 - (1) 村櫛漁港施設及び漁港区域内施設
 - 村櫛漁港臨海護岸機能保全工事(水産物供給基盤機能保全事業)
 - 村櫛漁港前田第1物揚場機能保全工事(水産物供給基盤機能保全事業)
 - (2) 静岡県建設事業等市町村負担金(県営舞阪漁港整備)
 - 水産流通基盤整備事業、水産物供給基盤機能保全事業、県単独漁港整備事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	58,759	114,777	110,277	104,833	94,278
	決算	51,972	74,276	110,277	55,599	
	国・県支出	11,765	4,500		7,190	25,000
	市債	26,700	63,200			61,700
	その他	2,730	2,706	2,767	2,575	2,656
	一般財源	10,777	3,870	107,510	45,834	4,922
一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)						
人件費(千円)		8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
人工	正規	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓	○ 2.3	⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.2
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

漁港の改修を進め、漁業者の利便性の向上に努め、水産資源の管理や保護対策を実施し、水産物の振興を図り、水産物の安定供給に努める。

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
水産業協同組合の年間取扱高(百万円)					-		24	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	8,339	8,431	8,522	8,613	8,704	8,932	9,084	
実績値	9,295	9,418	7,142	10058				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
村櫛漁港整備進捗率(%)					-		24	55
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	57	71	85	90	95	100(R3)	100(R3)	
実績値	47	85	85	90				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

【H27-H30重点戦略項目 No.24】

1 漁港維持管理事業

- (1) 市営村櫛漁港の清掃・除草等管理業務委託
- (2) 舞阪水産物荷さばき所施設用地占用料
- (3) 漁港施設の適正な管理をするための備船調査費
- (4) 漁港施設の突発的な破損等に対応するための修繕工事

2 漁港整備事業

- (1) 村櫛漁港施設及び漁港区域内施設
 村櫛漁港臨海護岸機能保全工事(水産物供給基盤機能保全事業)
 村櫛漁港前田物揚場機能保全工事詳細設計業務委託
- (2) 静岡県建設事業等市町村負担金(県営舞阪漁港整備)
 水産流通基盤整備事業、水産物供給基盤機能保全事業、県単独漁港整備事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

1 漁港維持管理事業

漁港施設を適切に管理するための施設の補修工事等を計画的に実施したことで、安全性の確保を図ることができた。

2 漁港整備事業

県営舞阪漁港における県の水産流通基盤整備事業及び水産物供給基盤機能保全事業、並びに市営村櫛漁港の機能保全計画に基づく保全工事を実施したことで、施設の安全性と利便性の確保を保つことができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- 1 漁港維持管理事業: 村櫛漁港における巡回・清掃等の業務委託や占用料、使用料を徴収することにより漁港の管理を図った。
- 2 漁港整備事業: 村櫛漁港機能保全事業を継続実施することにより、漁港機能の長寿命化を図った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- 1 漁港維持管理事業: 引き続き、村櫛漁港における巡回・清掃等の業務委託や占用料、使用料を徴収することにより漁港の管理を図っていく。
- 2 漁港整備事業: 村櫛漁港機能保全事業を継続実施することにより、漁港機能の長寿命化を図る。

補助シート (事業名) 漁港管理事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
55	【漁港維持管理事業】 漁港施設の維持管理	【漁港維持管理事業】 漁港施設の維持管理	【漁港維持管理事業】 漁港施設の維持管理	【漁港維持管理事業】 漁港施設の維持管理
	【漁港整備事業】 1 市宮村榑漁港水産物供給基盤機能保全事業(国1/2)の実施 2 県宮舞阪漁港整備事業市町村負担金の交付	【漁港整備事業】 1 市宮村榑漁港水産物供給基盤機能保全事業(国1/2)の実施 2 県宮舞阪漁港整備事業市町村負担金の交付	【漁港整備事業】 1 市宮村榑漁港水産物供給基盤機能保全事業(国1/2)の実施 2 県宮舞阪漁港整備事業市町村負担金の交付	【漁港整備事業】 1 県宮舞阪漁港整備事業市町村負担金の交付

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
24	【漁港維持管理事業】 漁港施設の維持管理	【漁港維持管理事業】 漁港施設の維持管理	【漁港維持管理事業】 漁港施設の維持管理	【漁港維持管理事業】 漁港施設の維持管理
	【漁港整備事業】 1 市宮村榑漁港水産物供給基盤機能保全事業(国1/2)の実施 2 県宮舞阪漁港整備事業市町村負担金の交付	【漁港整備事業】 1 市宮村榑漁港水産物供給基盤機能保全事業(国1/2)の実施 2 県宮舞阪漁港整備事業市町村負担金の交付	【漁港整備事業】 1 市宮村榑漁港水産物供給基盤機能保全事業(国1/2)の実施 2 県宮舞阪漁港整備事業市町村負担金の交付	【漁港整備事業】 1 市宮村榑漁港水産物供給基盤機能保全事業(国1/2)の実施 2 県宮舞阪漁港整備事業市町村負担金の交付